

少しわかり難い？ 原料原産地表示のお話

消費者の原料原産地に対する関心にこたえるため、2017年に食品表示基準が改正されました。この改正で2022年4月1日以降製造される加工食品は原料原産地表示が行われますが、すでに原料原産地表示が始まった商品もあります。ところが、この表示基準は十分に認知されていないため様々な誤解も起きています。今回は原料原産地表示の見方のひとつをご紹介します。

●製造は国内メーカーなのか海外メーカーなのか？

次の二つの画像は同じ商品*の包材の一部です。①では国内の製造メーカーであることが確認できますが、②ではトルコ製造となっています。

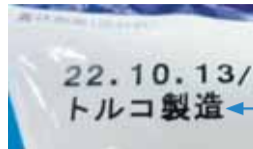
※事例の商品は調理済みのパスタ 電子レンジで加熱して食べるタイプのもの

①包材の一括表示 (冷凍食品)

<p>名 称 スパゲッティ(調理済み)</p> <p>原 料 名 めん(デュラム小麦のセモリナ、植物油)、トマトケチャップ、とうもろこし(遺伝子組換えでない)、糖類(水あめ、砂糖)、トマトペースト、植物油、食塩、ベーコン風味調味料(大豆・豚肉を含む)、にんにくペースト、香辛料/増粘剤(加工でん粉、キサンタンガム)、加工でん粉、調味料(アミノ酸等)、着色料(ベニコウジ色素)、乳化剤、香料</p> <p>原料原産地名 この面の右上部に記載してあります。(スパゲッティ)</p> <p>内 容 量 148グラム(4カップ分)</p> <p>賞 味 期 限 この面の右上部に記載してあります。</p>	<p>保 存 方 法 冷凍(-18℃以下)で保存してください。再加熱の際は 加熱してありません。再加熱の際は 加熱してお召し上がりください。</p> <p>販 売 者 日本生活協同組合連合会 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-29-8</p> <p>製 造 者 株式会社畑中食品 鹿児島工場 〒899-0217 鹿児島県出水市平和町496番地</p> <p>声をおきかせください</p> <p>日本生活協同組合サービスセンター TEL.0120-999-345(日曜日は除く)</p> <p>原料原産地については、組合員サービスセンターまでお問い合わせください。商品についてお気づきの点は、ご利用の生協または日本生活協同組合サービスセンターまでご連絡ください。</p>
--	---

製造者は国内のメーカーであることがわかります。

②包材の表示



賞味期限の下にはトルコ製造と記載されています。

●製造場所の読み取り方

この商品をつくったのは国内のメーカーで間違いありません。トルコ製造が意味するのは原材料の「麺」の製造国です。ポイントは①の赤点線内にあります。原料原産地表示のルールでは、原料の中で一番多いものが加工品の場合は、加工された場所を表示するのが基本です。この商品は麺をつくった国はトルコ、麺と具材などをあわせて製品にしたのが国内メーカーということです。また、麺の原料となったデュラム小麦の原産国は読みとることはできません。

これを機会に包材の表示に関心をもってみませんか？

消費者庁 新たな加工食品の原料原産地表示に関する情報
消費者向けQ&A

東海コープ
ホームページに
「おいしくって、
安全なおはなし」の
バックナンバーが
あります。



2022年
5月2週
(19号)

東海コープからの
おいしくって、
安全なおはなし

